

2021

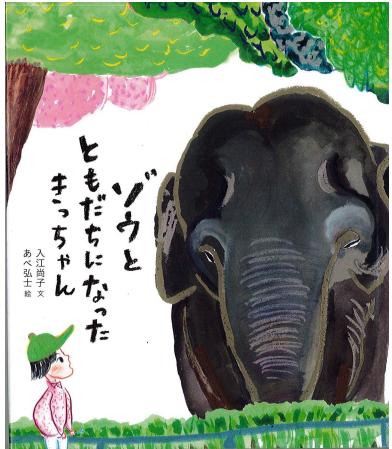
# よんでネット\*

夏号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

## 「ゾウヒともだちになったきっちゃん」

入江 尚子 文 あべ 弘士 絵



福音館書店  
〔E・絵本のコーナー〕

はじめてゾウを見たきっちゃんは、その大きさにびっくり。ゾウって大きながらだなのに、小さなハトをこわがるんだって。おでこをブルブルってふるわせて、人間には聞こえない低い声でお話をするよ。ゾウヒともだちになれば、わかるんだ!

カバテツのことわざ研究

### 1 「天気よほうはことわざで」

山下 明生・作  
小山 友子・絵



あかね書房〔38ヤ〕

### 2 「よく学べ楽しいことわざ」



### 3 「ことわざは旅の道づれ」

カバの男の子・カバテツは、りっぱなカバになるために、いつもまじめに「テツガク」している。「待てばカバの日和あり」と、どんなこと?「バナナは寝て待て」って?? ご先祖さまが、なるほどと感心して使ってできただことわざから考えてみよう。解説にニンゲンのことわざもの、ています。

# 「しゅくだい クロール」 福田 岩緒

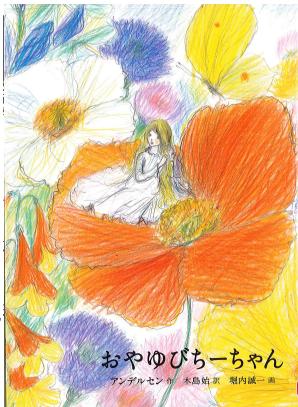
ぼくはもうすぐひっこしをする。しんゆうのがあるが、「最後に水泳大会」のリレーに「いっしょに出よう」とさそってくれた。でも、ぼくはおよげない。「かならず」しょうたをおよげるようになる!とかあるに言われて…ぼくたちのとくんがはじまた。



PHP研究所  
[9137]

# 「おやゆび ちーちゃん」

アンデルセン作 木島始 訳 堀内誠一画



福音館書店  
[949ア]

花の中からあらわれた、おやゆびほどの女の子、名前はちーちゃん。ある晩、いっしきのヒキガエルがやってきて、ねむっているちーちゃんを庭につれだしました。「むすこのすてきなお嫁さんになるな。」コガネムシもモグラも「お嫁さんにほい」といって…。

# 「虫ガール ほんとうにあったおはなし」

文 ソフィア・スペンサー(虫ガール) / マーガレット・マクナ马拉  
絵 ケラスコエット 訳 福本友美子

わたしはソフィア。虫が大好き。読みるのは虫の本、見るのは虫のビデオ。虫、すてき! でも、1年生の時、学校のみんなにへんてからかわれて、なんだかもうやんなっちゃった。  
そんな時、ママが昆虫学者のグループに、メールを送ってくれた。うちの子の「虫ともだち」になってくれませんかって、すると…。



岩崎書店  
[E・絵本のコーナー]



そうえん社  
[E・絵本のコーナー]

# 「オオサンショウウオ」

しゃしん 福田幸広  
ぶん ゆうきえっこ

ぼくはオオサンショウウオです。大きなあたまじゃくし  
みたいな姿のぼくは、最大150センチまで大きくなるし、  
80さいくらいまで生きます。ひとりで川に住んでるけど、  
夏の初め、ぼくは1年に1度だけ旅に出ます!  
そこで待っている大仕事とは?!